

JR四国労組 自動車支部 ニュース

2025年4月2日 (No.11)

発行責任者／大谷 清

編集責任者／中村 鉄平

第3回自動車業務委員会

バス産業の未来を切り拓くべく さらなる活動展開に意思統一！

4月1日、JR四国労組は「第3回自動車業務委員会」を開催した。

議事では、経過として「2025春季生活闘争」の取り組みについて報告した。2年連続となるベースアップの獲得をはじめ、全世代への賃金改善が実現し、特に55歳から64歳までの大幅な基本給引き上げによって若手組合員を含む多くの組合員の将来不安が払拭されたことを確認した。とりわけ、今回の制度改正では、定年退職までに試験等にチャレンジし昇格しておくことが、より重要となったことから、各分会において理解・浸透を促すよう説明していくことを共有し合った。また、議題として「安全・事故防止にかかる経営協議会」に向けた付議や「2025年度夏季賞与」を取り上げたあと、4月16日にJR連合自動車連絡会として国土交通省への要請行動を行う際の要求内容についても議論した。バス産業の魅力づくりとバス運転者の地位向上が地域公共交通ネットワークにとって、必要不可欠であることを訴える旨を意思統一した。なお「2025年度夏季賞与」については、2024年度決算を踏まえて要求月数等を決定する。

4月1日付で社員登用された方の歓迎会を開催！

執行委員会終了後、4月1日付で社員登用された8名に対する歓迎会を開催。すでに全員が準組合員として加入済みであったものの、あらためて労働組合の意義や役割、JR四国労組としての取り組みを説明し、今後の活動への参画を促すとともに各種共済への加入などを行った。



自動車支部一同は社員登用された8名の方々に対し
お祝い申し上げますとともにあらためて歓迎します 🎉